

統計ふくしま

令和7年度後期号
(令和8年3月)

発行 福島県統計協会
福島市杉妻町2番16号
(福島県統計課内)

電話 024-521-7143

No.250

はじめに

福島県統計協会の事業につきましては、日頃より特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

「統計ふくしま」は、当協会の活動に御賛同いただいている会員の皆様の機関紙として、事業の実施状況等をお知らせしています。

今回は、今年度の事業のうち福島県統計功労者表彰式、福島県統計グラフコンクール、統計普及啓発イベント、ふくしま統計出前授業についてお知らせします。

福島県統計功労者表彰式を開催

今年度の統計功労者表彰受賞者は、福島県知事表彰 7名、福島県統計協会名誉会長表彰 109名、各省大臣表彰(総務大臣、厚生労働大臣、厚生労働省政策統括官表彰、農林水産大臣) 40名・10事業所でした。

表彰式は、福島県及び福島県統計協会の主催により、令和8年2月10日(火)、福島市のホテル福島グリーンパレスにおいて、受賞者 35名・6事業所出席のもと開催し、功労者を讃えました。



主催者挨拶

鈴木 正晃 福島県副知事から、「皆様には、長年にわたり、統計調査事業を支えていただき、統計の発展と普及啓発に多大な貢献を賜りました。皆様の御尽力によって支えられている統計は、県の総合計画に掲げる指標の評価、さらには、根拠に基づく政策立案に欠かせないものであり、本県の復興と地方創生を進める上で、極めて重要な役割を果たすものであります。県といたしましては、統計調査が円滑に実施できる環境づくりに取り組むとともに、誰もが利用しやすい統計情報の提供に努めてまいります。」との挨拶がありました。

統計功労者表彰

続いて、鈴木 正晃 福島県副知事から福島県知事表彰及び各省大臣表彰の表彰状が授与(伝達)され、次に、五月女 有良 福島県統計協会会長(福島県企画調整部長)から福島県統計協会名誉会長表彰の表彰状が授与されました。

来賓祝辞

表彰後、御来賓の方々を代表して、福島県議会議長代理の佐藤 雅裕 福島県議会副議長及び佐々木 政喜 福島県統計調査員協議会連合会長から御祝辞を頂戴いたしました。

受賞者代表謝辞

祝辞に続いて、受賞者を代表して、福島県知事表彰を受賞された古殿町の坂本 健次氏から「インターネット回答の導入や、プライバシー意識の高まりなど、統計調査を取り巻く社会環境は、平成から令和にかけて大きく変容し、時代の移り変わりを感じております。そのような不断に変化する世にありましても、私たち受賞者一同は、今回の榮譽を励みとし、決意を新たに、これからも統計の発展、統計の普及啓発のため、引き続き精進して参ります。」との謝辞があり、厳かな雰囲気の中に表彰式は終了しました。



第75回福島県統計グラフコンクールを開催



福島県統計グラフコンクールは、統計知識・技術の向上と次代を担う児童、生徒を中心に早い段階から統計に慣れ親しんでもらうことを目的として、昭和25年から開催しており、今年度で75回目を迎えました。

今回は、170点（258人）の応募があり、どの作品も表現力豊かで、作者の創意工夫と熱意が伝わってきました。

令和7年9月10日（水）に開催された審査会において、福島県知事賞4点、福島県教育委員会教育長賞4点、福島県統計協会名誉会長賞9点、佳作

8点、努力賞18点を選定しました。また、団体賞として、優秀学校賞は矢吹町立矢吹小学校に、奨励学校賞は白河市立五箇小学校、矢吹町立矢吹中学校、福島市立信夫中学校の3校に決定しました。

表彰式は、令和7年11月5日（水）に福島市の杉妻会館において開催し、福島県知事賞、福島県教育委員会教育長賞、福島県統計協会名誉会長賞、優秀学校賞及び奨励学校賞の受賞者24名、3団体の皆さんに御出席いただきました。五月女 有良 福島県企画調整部長（統計協会会長）の挨拶のあと、一人一人に賞状が授与されました。

表彰後、受賞者を代表して第5部で福島県知事賞を受賞された福島市立岳陽中学校3年の成瀬 海咲さん、菅野 紗楽さん、末永 千紘さん、高田 莉緒さんより御挨拶をいただきました。



◆入選作品巡回展

入選作品17点について、令和7年11月から令和8年2月にかけて県内4カ所（三春町、会津若松市、福島市、いわき市）で巡回展を開催いたしました。また、11月29日（土）及び30日（日）には、巡回展三春町会場のコミュタン福島で開催された、理科自由研究発表会のポスターセッションに入賞者4名が参加いたしました。

なお、入選作品については、福島県統計課のホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。

★福島県統計グラフコンクールは、小学生以上の方ならどなたでも御応募いただけます。次年度も6月上旬に募集要領を公表する予定ですので、奮って御応募ください！

統計グラフ全国コンクールへの出品

入選作品の中から特に優秀な11点の作品を第73回統計グラフ全国コンクールに出品し、4作品が入賞しました。

部門	賞名	タイトル	氏名			学校名	学年	合作	
第1部	入選	おこめを食べた？こむぎを食べた？	星 まどか			矢吹町立善郷小学校	2年		
第2部	佳作	食べてくんちえ♪いわきの給食	川崎 湊太郎			いわき市立平第五小学校	3年		
第2部	佳作	家庭のもえるごみしらべ	須藤 真央			矢吹町立矢吹小学校	4年		
第5部	佳作	心の壁の向こう側	成瀬 海咲	菅野 紗楽	末永 千紘	高田 莉緒	福島市立岳陽中学校	3年	○

児童・生徒に対する統計普及活動の実施

統計に対する関心と理解を深め、統計調査への協力意識の醸成を図ることを目的に、次代を担う児童・生徒を対象とした統計普及活動にも力を入れております。

◆統計普及啓発イベント◆

●コミュニティ福島と連携したワークショップ

小中学生とその保護者等を対象に、コミュニティ福島（三春町）主催の各種イベントに合わせ、統計グラフコンクール作品の作成サポート、グラフの読み方・書き方サポート、過去の統計グラフコンクール入選作品や統計データの展示、グラフ作り体験コーナー、統計クイズ等のワークショップを開催しました。

■開催状況・会場の様子

(コミュニティフェスティバルの様子)

主な内容	来場者数
コミュニティフェスティバル（春・秋）	約1,000名
夏休み小学生理科自由研究サポート	103名
コミュニティサイエンスアカデミア	40名
コミュニティ10周年イベント	444名
その他	67名



●各種イベントへの出展における統計普及啓発

広く県民の方に統計への興味を持っていただくため、各種イベントに出展し、国勢調査のPRをはじめ、統計クイズやパネル展示等の統計普及啓発活動を実施しました。

(AiCTまつり等で3会場4日間)

◆ふくしま統計出前授業◆

統計への理解・関心の向上を目的とした統計出前授業を行い、今年度は11校338名の児童・生徒を対象に授業をしました。

グラフの使い方や統計調査についての解説のほか、人口をはじめとした地域に関する統計データを用いたクイズやグループワークを行い、統計やそれを支える統計調査の重要性について学びました。

【実施校】

学校名	学年	人数
いわき秀英小学校	3～6	26
相馬市立磯部中学校	2・3	2
浪江町立なみえ創成小学校	4	5
福島市立福島第四中学校	クラブ活動	9
福島市立福島第一中学校	クラブ活動	9
郡山市立桜小学校	4	81
泉崎村立泉崎第二小学校	4	22
平田村立蓬田小学校	4～6	63
福島県立郡山支援学校高等部	2・3	15
川俣町立川俣小学校	5	55
喜多方市立塩川小学校	4	51

【授業の様子】



※詳しくは、福島県統計課のホームページを御覧ください。

刊行物のご案内



☆好評発売中

○ 2026 年版福島県民手帳

スケジュール機能はもちろんのこと、福島県に関する充実した統計データや生活でのお役立ち情報満載の手帳です。

毎年ご好評いただいている県内観光施設や道の駅で使える割引などの特典がついてとってもお得！

福島県統計協会や県内の書店、道の駅などで好評発売中です。

特典内容や販売先等の詳細は下記二次元コード(福島県統計協会ホームページ(福島県統計課内))より御覧ください。



横野版

カレンダー版

○主な掲載内容

- ・福島あれこれ全国ランキング～ベスト5～
- ・福島県の1日
- ・2026 県内の主な行事
- ・県内観光施設割引パスポート
- ・道の駅おでかけクーポン

770 円(税込)

サイズ 8 cm ×14 cm

☆4 月販売予定

○第 140 回福島県統計年鑑

(税込 7,040 円)



福島県の沿革、人口、産業、経済、社会等の各分野にわたる基本的な統計を総合的かつ体系的に収録した総合統計書です。掲載データの Excel ファイルなどが入った CD-R 付きです。

[A4 判 480 頁、CD-R 付き]

○一目でわかる福島県の指標 2026

(税込 1,320 円)



全国における福島県の位置と推移及び県内市町村の地域特性を指標によって表した統計書です。「グラフでみる、ふくしまの現在地」や「福島あれこれ全国ランキング～ベスト5～」など一目でわかる興味深い項目が盛りだくさんです。

[A5 判 182 頁]

(問い合わせ先)

福島県統計協会 (福島県統計課内)

電話 024-521-7143